目次

시스템 구성, BioStar 2, TLS, セキュリティー通信, “暗号化キー”

サーバーおよびデバイスの暗号化キーの手動管理

概念

これはBioStar
2.6に追加された新たなセキュリティー機能で、自分の暗号化キーを選択してデータベースとデバイスを暗号化することができます。

> この機能は、必ず暗号化機能について完璧に理解してから使用してください。
> この機能を既存サイトに適用する場合、データが失われ、全てのPIN
> およびパスワードを再度設定しなければなりません。
> サーバーおよびデバイスはMigration
> 進行中には使用できず、この機能を使う際にはセキュリティータンパーが常にON
> の状態で作動します。

この機能を使うにはデバイスと**セキュリティー通信(Secure communication with device)**機能をONにしなければなりません。
使用前には注意事項を必ず熟知してください。

デバイス

- この機能をONにすると、デバイスの全てのユーザーが削除され、デバイスに再送信されます。
- 新しいデバイスが暗号化されたサーバーに追加されると、全てのデータは削除され、サーバーと再度同期化されます。
- この機能をONにすると、自動的にセキュリティータンパーがONになり、任意に解除できません。
  つまり、デバイスをブラケットから分離する場合、デバイスの全てのデータは削除されます。

ユーザー

- 暗号化後には既存の設定したユーザーPIN
  あるいはパスワードを使用できないため、再度構成しなければなりません。
- ユーザーにPINまたはパスワードがある場合はこの機能を適用できません。
  暗号化を行う前に全て削除しなければなりません。
- スマートカードが発行された場合、暗号化後に'カード+指紋'認証は作動しますが、'カード+PIN
  '認証は作動しません。 スマートカードは新しいPINで再発行しなければなりません。

> PINおよびパスワードは、暗号化が不可能なため暗号化後は使用できず、再設定が必要です。

データベース

- データベースは暗号化機能を適用した後、Migration段階を経て暗号化されます。この状態でBioStar 2クライアントは使用できません。

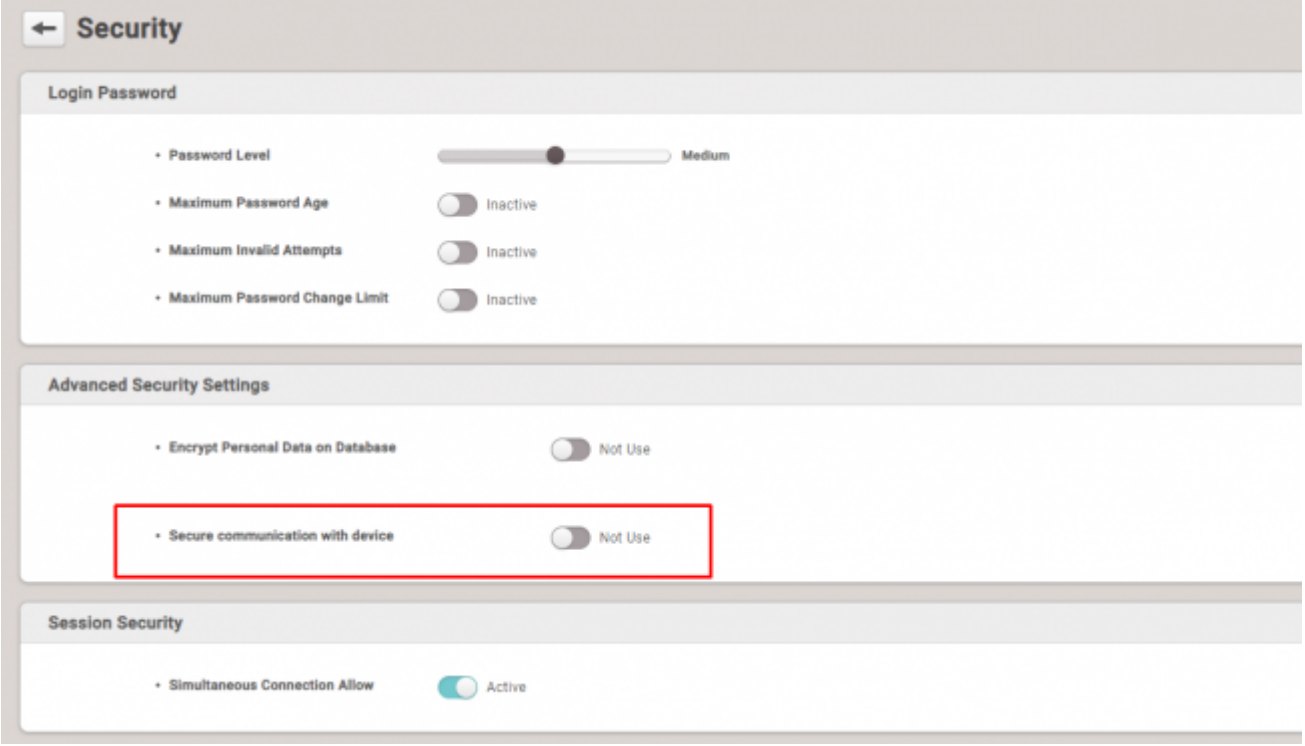
Migrationはデータベースで個人データ(パスワード、PIN、顔および指紋テンプレート)を暗号化します。

暗号化キー

- 手動で構成されたセキュリティーキーは、データベースでなくセキュリティーが適用された経路に保存されます。
- BioEntry P2およびBioLite N2において、セキュリティーキーはフラッシュメモリーと分離されたハードウェアであるセキュリティー要素に保存されます。
- 構成された手動セキュリティーキーを記録しておいてください。

構成

1. 管理者アカウントでBioStar 2にログインしてください。
2. **設定(Setting) > サーバー(SERVER) > 高度セキュリティー設定(Advanced Security Settings)**に移動してください。
3. **デバイスとセキュリティー通信(Secure communication with device)**をONにしてください。



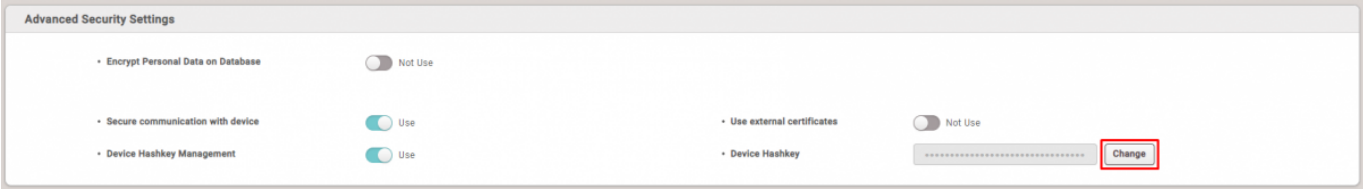
4. 警告ポップアップが表示さたら、**続行(Continue)**をクリックしてください。
5. **サーバーおよびデバイス暗号化キー手動管理(Server & device encryption key manual management)**をONにしてください。

> この機能は、上記で言及した注意事項を必ず熟知してから使用してください。

6. 警告ポップアップが表示されたら、**続行(Continue)**をクリックしてください。

> この機能は、パスワードやPINを設定したユーザーがいる場合には使用できません。基本admin(ID
> 1)ユーザーでないパスワードやPINを設定したユーザーがいる場合、全てのパスワードとPINを削除しなければなりません。

7. **暗号化キー(Encryption Key)**項目の変更(Change)をクリックしてください。

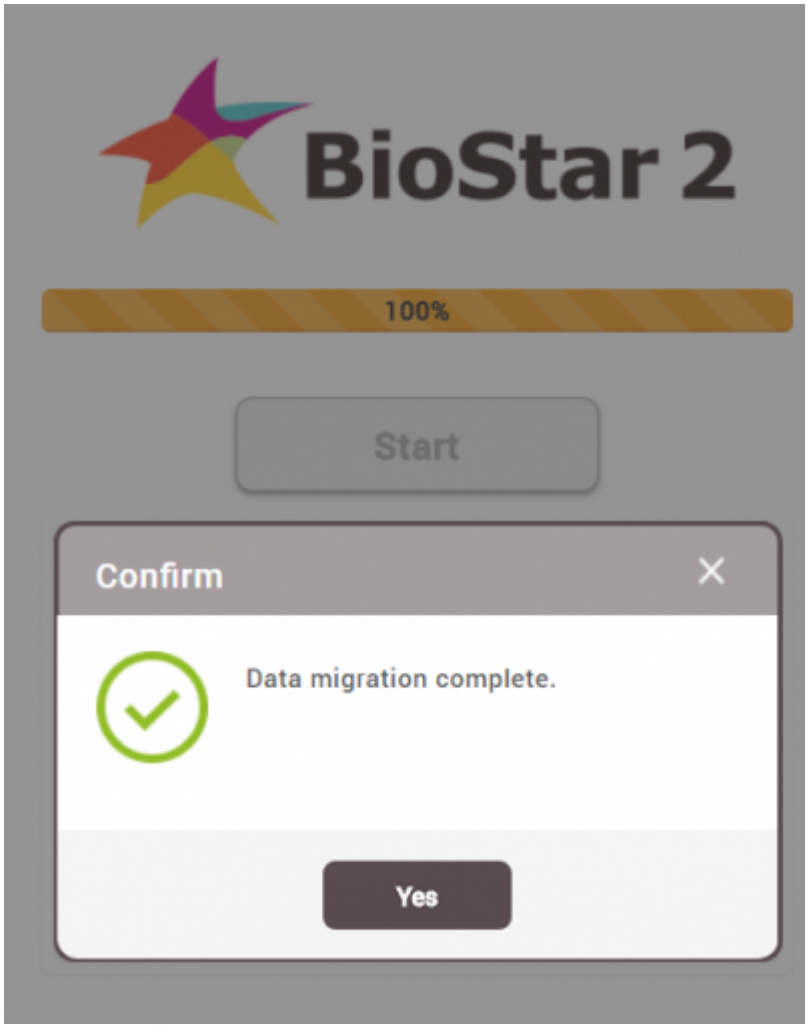


8. 新しい暗号化キーの値を入力してください。

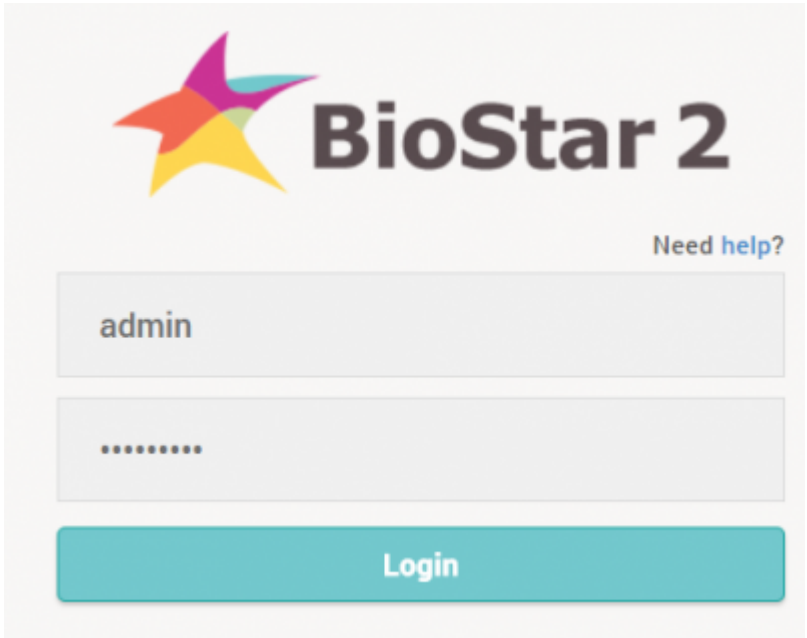
> 暗号化キーの値の長さは32字です。

9. 基本管理者パスワードを入力してください。これは基本admin(ID 1)のパスワードです。
10. **確認(OK)**をクリックしてください。

11. **確認(Apply)**をクリックしてください。
12. Migrationページが表示されたら、**スタート(Start)**をクリックしてください。
13. データMigrationが完了するまでお待ちください。



14. 新しい管理者パスワードでBioStar 2にログインしてください。IDは**admin**です。



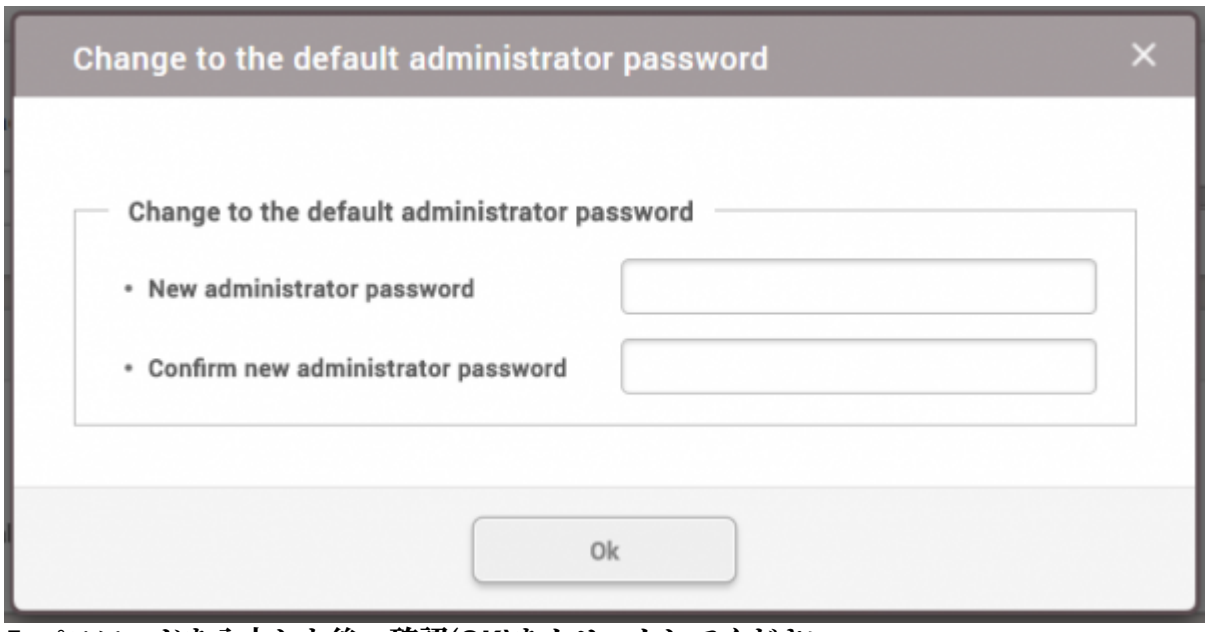
機能を終了する

機能が終了したら、同一パスワードおよびPIN制限が適用されます。
続行するには全てのユーザーパスワードおよびPINを削除しなければなりません。

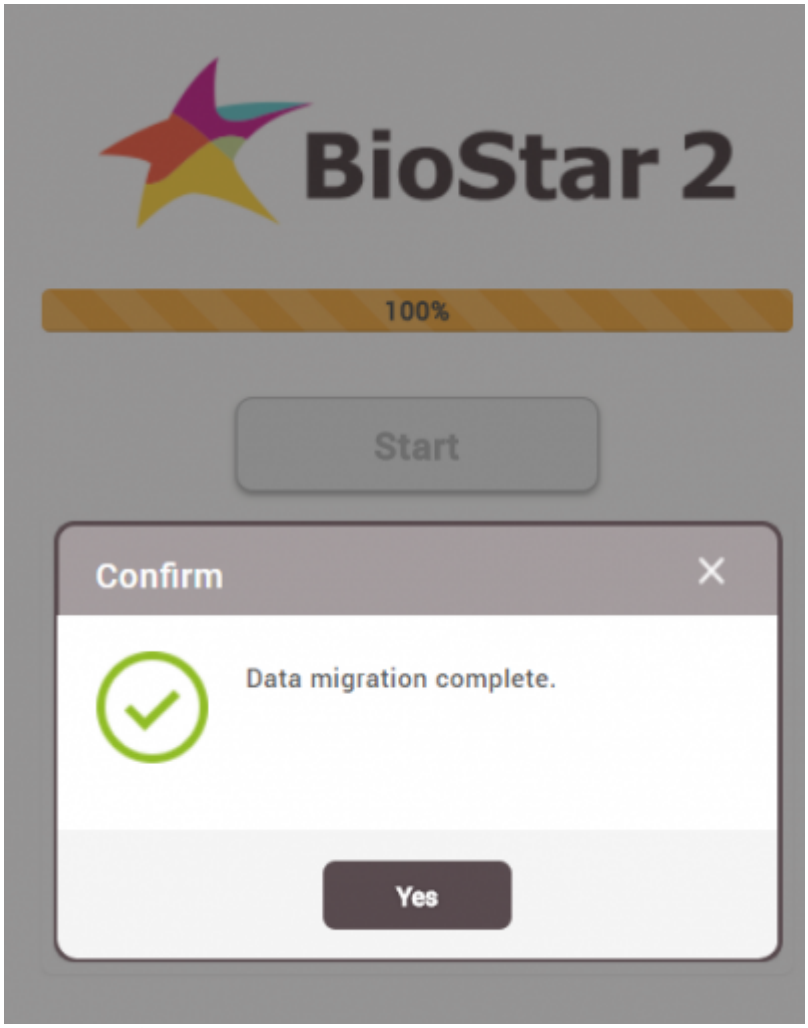
1. 管理者アカウントでBioStar 2にログインしてください。
2. **設定(Setting) > サーバー(SERVER) > 高度セキュリティー設定(Advanced Security Settings)**に移動してください。
3. **サーバーおよびデバイス暗号化キー手動管理(Server & device encryption key manual management)**をOFFにしてください。

> **この機能は、パスワードやPINを設定したユーザーがいる場合には使用できません。基本** admin(ID
> **1)ユーザーでないパスワードやPINを設定したユーザーがいる場合、全てのパスワードとPINを削除しなければなりません。**

4. 基本管理者パスワードの変更を要求するポップアップが表示されます。



5. パスワードを入力した後、**確認(OK)**をクリックしてください。
6. **確認(Apply)**をクリックしてください。
7. Migrationページが表示されたら、**スタート(Start)**をクリックしてください。
8. データMigrationが完了するまでお待ちください。



9. 新しい管理者パスワードでBioStar 2にログインしてください。IDは**admin**です。